



日進北小だより

平成30年1月9日 1月号 第9号

電話 048 (663) 1842 FAX 048 (663) 9884

<http://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標 ; ○進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○健康な子

1年間をまとめる3学期

校長 宇佐見弘幸

新年、あけましておめでとうございます。ご家族ともに、穏やかな新年をお迎えのことと思います。学校の1年は、4月から始まり3月に終わります。1月は1年間をまとめる3学期の始まりの月です。このまとめの学期に、次の2点について取り組みたいと考えています。

一つ目は、「『学びの足あと』を残す」取組をするということです。「学びの足あと」とは、自分の考えを表現して、それを残すということです。全国学力学習状況調査の結果を基に、さいたま市立教育研究所から本校がいただいた助言の一つです。具体的にはノートづくりを工夫してみるということです。学校では、日々の授業の中でノートに記録をする場面が多くあります。第1段階として、自分の考えを積極的にノートに残します。自分なりに工夫して、わかりやすく自分の考えを表現してみます。第2段階として、自分の考えを残したまま、他の考えを書き加えます。集団で学習をしていると、自分の考え以外にいろいろな考えが出てきます。時には、自分の考えがまちがえていることに気づき、自分より優れた考えに出会うこともあります。その時に、最初にした自分の考えを消してしまわないで、新たな考えを書き加えます。そうすることで、自分の考えがどのように変わってきたのかをふりかえることができます。考えることが習慣化し、思考を深めることが期待できます。各教室での実践から始めますが、良いノートができたときには児童自ら校長室に足を運び、見せに来てくれるように発展させたいと考えています。

二つ目は、「楽しさを実感できる学校づくり」をするということです。2学期に全校で、いじめに関するアンケートを実施しました。その結果、友だちから嫌なことを言われたり、嫌なことをされたりする児童がいること、してしまった児童がいること、されているのを見たり、聞いたりしたことがある児童がいることがわかりました。そこで、「人が嫌がることをするのはいけない」「嫌がっている様子を見ているのはいけない」ということを学年等ごとに学年等の集会で指導しました。代表児童が自分たちの力で全校児童に呼びかけるという取組を実施しました。今学期も指導を継続するとともにさらに深め、楽しさを実感できる活動に発展させていきたいと考えています。いじめの根絶に取り組んでいきます。

今年は「戌(犬)年」です。「犬」は嗅覚や聴覚が大変発達した動物です。この戌年にちなみ、児童一人ひとりが自分の目、鼻、耳、口、手足を上手に使い、物事の本質をつかめるように育ててほしいと願っています。保護者・地域の皆様には今学期も学校や教職員へのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

地域の方から、よせられた情報です。

「走行中の自動車に石をぶつけられそうになった。」

非常に危険であり、大事故に発生しかねない行為です。学校では、全校児童に対して指導を実施し、情報があつた地域の児童から聞き取りを実施しました。

「悪戯でインターホンを押され、住まいに落書きをされた。」

大変にお困りだと思います。全校児童に対して指導を実施しました。

どちらも、何としてもやめさせなくてはならない行為です。場合によっては賠償問題にも発展します。学校での指導とともに、ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。